

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	情報システム基盤学基礎2		
英文授業科目名	Elements of Information Systems Fundamentals 2		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム学研究科-基礎科目		
開講学科・専攻	情報メディアシステム学専攻 社会知能情報学専攻 情報ネットワークシステム学専攻 情報システム基盤学専攻		
担当教官名	小宮 常康		
居室	IS-630		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【講義の狙い，目標】

情報システム基盤学専攻に入学した学生の基礎力強化を目的とし，研究遂行に必要となるコンピュータに関する基礎的な知識と文化を，プログラミングを中心とした演習を通じて教育する．

【内容】

(a) 授業内容及び進め方：基礎的かつ実践的なプログラミング能力を身に付けるため，以下の項目を含んだUNIX環境上でのC言語プログラミング演習を主体とする．

- ・UNIXコンピュータ・リテラシー
- ・C言語の基礎知識
- ・コーディング技法
- ・システムコールとライブラリ
- ・プログラミング環境
- ・データ構造とアルゴリズムの基礎

プログラミング演習の具体的な題材は各担当者により異なる．

(b) 授業時間外の学習（予習・復習等）について

課題を提示するので，受講者はそれをレポートとして提出すること．

(c) オフィスアワー：授業相談

適宜相談に応じる．

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【教科書，参考書】

#### 参考書：

- ・ “プログラミング作法,” Brian Kernighan, Rob Pike 著, 福崎 俊博 訳, ASCII 出版 2000.  
ISBN 4-7561-3649-4
- ・ “新The UNIX Super Text 下 改訂増補版,” 山口和紀, 古瀬一隆 監修, 技術評論社, 2003.  
ISBN 4-7741-1683-1

### 【予備知識】

特に必要としない。

### 【演習】

プログラミングの演習を主体とする授業である。

### 【成績評価方法及び評価基準】

- (a) 評価方法：プログラミング課題のレポート及び出席状況によって判定する。
- (b) 評価基準：すべてのレポートが受理されていること。

### 【その他】

- ・ 学部で同等の講義内容を修得した者は受講できない。
- ・ 初回講義はガイダンスを行う。やむを得ず出席できない場合は、事前に担当教員へ申し出ること。